

講座名	わかり合えないのはなぜ？ 人間関係の温度差
講座概要 (履修レベル及び履修目標)	お互いの気持ちを「伝え合う」ことができなかつたり、自分を「認めてもらう」ことができなかつたという経験は、誰でもお持ちだと思います。この講座では、人間関係における「永遠のテーマ」ともいえる「どうしてわかり合えないのか？」という問題について考えていきたいと思ひます。
担当講師	服部 慶巨
プロフィール	日本大学兼任講師 担当：社会学、国際社会学入門、日本の社会ほか

回	日時	テーマ 講義内容
1	5月8日(月)	(テーマ)温度差を理解する (内容) 講座ガイダンスも含め、人間関係における温度差がもたらす価値観の問題やストレスなどの諸現象を概観します。
2	5月15日(月)	(テーマ)温度差を理解する (内容) 「人間」として認められないストレスを回避する1つの方法を解説します。
3	5月22日(月)	(テーマ)温度差を理解する (内容) 誤解なくお互いの意思を伝え合うための留意点について解説します。
4	5月29日(月)	(テーマ)基本的人間関係の理解 (内容) お互いが親密になるために必要かつ基本的な作業について考えます。
5	6月5日(月)	(テーマ)基本的人間関係の理解 (内容) 良好な人間関係を維持するために必要かつ基本的な作業について考えます。
6	6月12日(月)	(テーマ)子どもと大人 (内容) 大人が理解に苦しむ「子どもの問題行動」について、具体的データから概観します。
7	6月19日(月)	(テーマ)子どもと大人 (内容) 子供たちによく見られる「人生縮小化」現象について、例を挙げて説明します。
8	6月26日(月)	(テーマ)日本人と韓国人 (内容) 担当者が毎年、韓国で実施しているフィールドワークで得たデータをもとにしながら、日本人と韓国人の間にある民族性・国民性・歴史性のもたらす問題について解説します。
9	7月3日(月)	(テーマ)日本人と韓国人 (内容) 韓流ブームと反日感情のはざまにある根本的な温度差を、例を紹介しつつ解説します。
10	7月10日(月)	(テーマ)まとめ (内容) ここまで学んだことがどれだけ身に付いたか、ちょっとした実験を通して理解しましょう。
教材名： ( 人間の科学社 出版) 補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学 ( 1260円 税込み)		
(講座実施時における教室希望,要望, 講師補助, 機材等) パソコンやDVDを使用する予定		